



はじめに

- RISORINC-NET の特長
- 仕様
- 本書について
- 表記について
- 各部の名称とはたらき

お使いになる前の準備

- ① 接続の前に確認すること
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
 - Windows の場合
 - Macintosh の場合
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
 - Windows の場合
 - Macintosh の場合
- ⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する (Windows95/98/Me の場合のみ)
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

RISORINC-NET ユーティリティについて

- RISO-ADMIN の使いかた
 - RISO-ADMIN メイン画面
 - RISO-ADMIN ネットワーク設定画面
 - [General] タブ
 - [TCP/IP] タブ
 - [AppleTalk] タブ
 - [NetBEUI] タブ
 - [SNMP] タブ
 - RISO-ADMIN 環境設定画面
 - [TCP/IP] タブ
 - [Timeout] タブ
 - FTP 送信 (印刷) について
- <コラム>
- Web ブラウザソフトから設定するには

- RISO-MONITOR の使いかた
- RISO-MONITOR メイン画面
 - [ステータス] タブ
 - [詳細情報] タブ
 - [FTP 送信] タブ
- RISO-MONITOR オプション設定画面
 - [ステータス監視] タブ
 - [ポップアップ] タブ
 - [画面] タブ

こんなときには

- 困ったときには
- <コラム>
- ネットワーク設定の初期化方法

目次

はじめに

RISORINC-NET の特長
仕様
本書について
表記について
各部の名称とはたらき

はじめに

このたびは、RISO PRINTER Network Interface Card RISORINC-NET をご採用いただき、誠にありがとうございます。

RISORINC-NET の特長

- ・ RISORINC-NET を使うと、当社製印刷機をネットワーク（Ethernet）に接続して、各コンピュータから直接印刷できるようになります。
- ・ 付属のソフトウェアにより簡単に設定ができます。
- ・ 付属のモニタリングソフトウェアを使うと、各コンピュータから印刷機の状態を確認できます。

仕様

接続イーサネット： 10BASE-T、100BASE-TX

対応 OS： Windows95、Windows98、WindowsMe、Windows2000 Professional、Windows2000 Server、
Windows NT Workstation Version 4.0、Windows NT Server Version 4.0、Windows XP Home Edition、Windows XP Professional
Mac OS 8.6 ～ 9.2.2

対応プロトコル： TCP/IP、EtherTalk、NetBEUI
SNMP、HTTP、DHCP、FTP、IPP

対応ブラウザ： Microsoft Internet Explorer Ver.4 以上
Netscape Communicator Ver.4 以上



RISORINC-NET ソフトウェア（RISO-ADMIN、RISO-MONITOR、RISO-PRINT）は、RISO Printer Driver、RISORINC2/3 プリンタドライバ以外のプリンタドライバと組み合わせて使用することはできません。

AppleTalk®、Macintosh®、Mac OS® および漢字 Talk® は、米国およびその他の国で登録された Apple Computer, Inc の登録商標です。

Windows® および Windows NT® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

RISORINC® は理想科学工業株式会社の日本国内における登録商標です。

本書に記載されているその他の製品名、会社名は、各社の登録商標または商標です。

目次

はじめに

RISORINC-NET の特長
仕様

本書について

表記について

各部の名称とはたらき

本書について

本取扱説明書では、ご使用になるコンピュータの OS ごとに RISORINC-NET の取り扱い方法を説明しています。取扱説明書の内容をよくお読みになり、正しくお取り扱いください。

【本取扱説明書についてのご注意】

- ・ 本取扱説明書の内容の一部または全部を弊社の許可なく無断で転載あるいは、複製することは法律で禁止されています。
- ・ 本取扱説明書の内容は予告なく変更することがあります。
- ・ 本取扱説明書や製品について、お気づきの点またはご不明な点などありましたら、当社サポートセンターまでご連絡ください。
- ・ Windows 95/98/Me/2000/XP、Windows NT4.0、Macintosh の操作については、各 OS の取扱説明書をご覧ください。

表記について

- ・ 本取扱説明書では、操作に関しての以下の表記を使用しております。



重要

気をつけていただきたいことや禁止事項などを記述しています。
よく読んで指示にしたがってください。



参考

本ソフトウェアをご利用いただく上で、知っておくためになる情報や便利な情報を記述しています。

- ・ 文中の青字部分（カーソルが手の形に変わります）をクリックすると、その単語に関する説明ページに移動することができます。



表紙に戻る

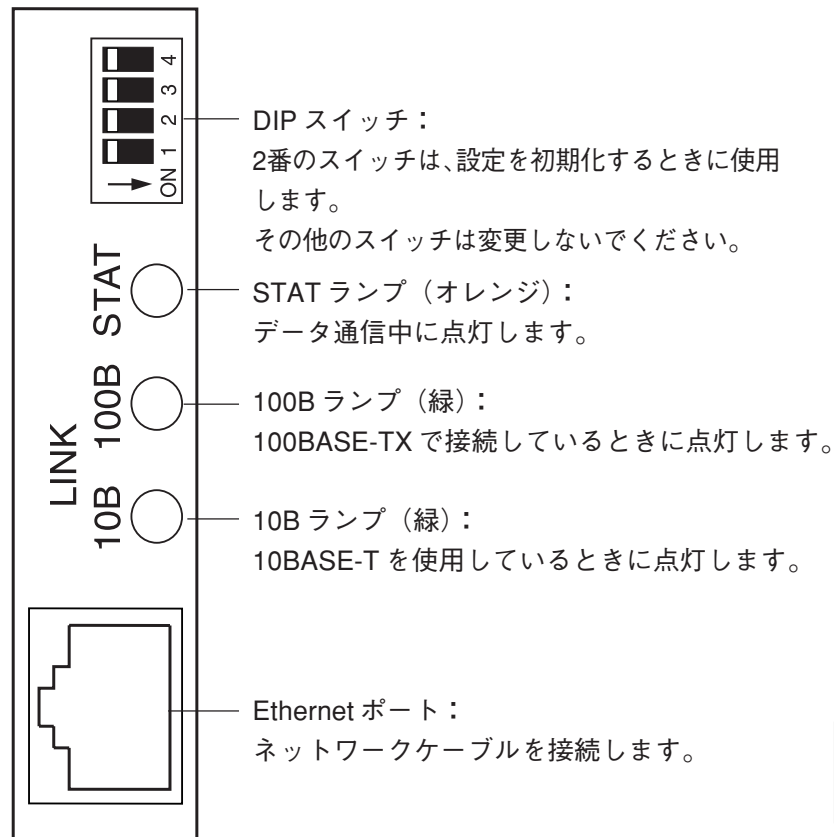
各部の名称とはたらき

ネットワークインターフェイスの各部の名称とはたらきは、次のようになっています。

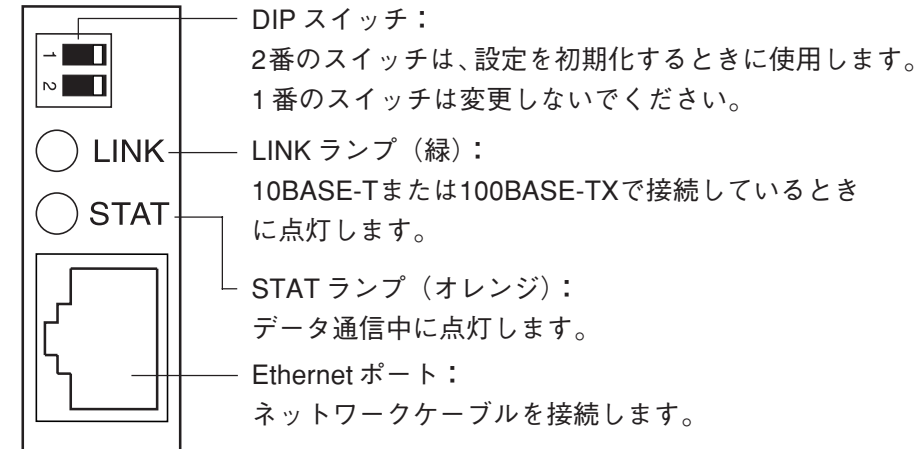
目次 はじめに

RISORINC-NET の特長
仕様
本書について
表記について
各部の名称とはたらき

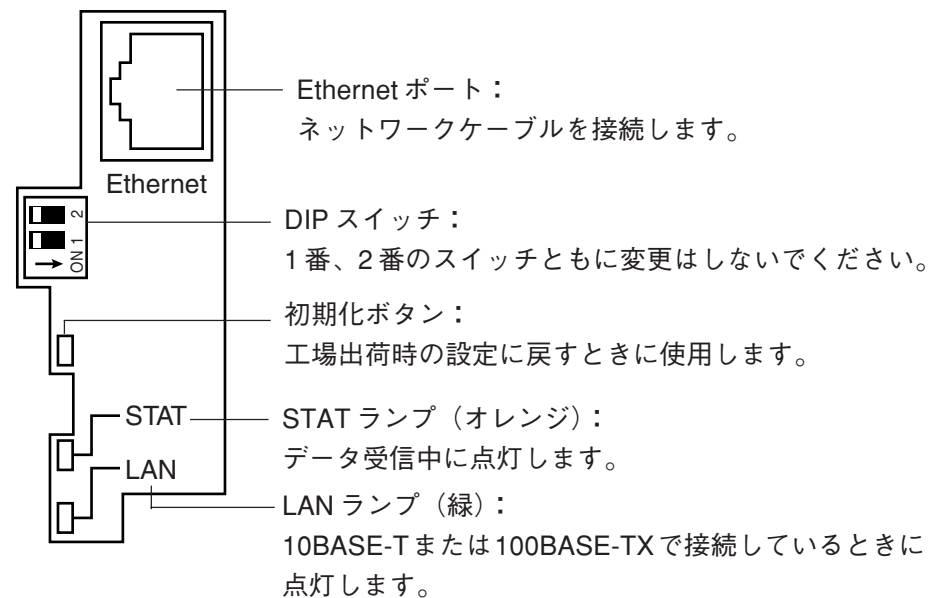
RISORINC-NET-B



RISORINC-NET-C



RISORINC-NET-CII





RISO PRINTER Network Interface Card

RISORINC-NET

取扱説明書

お使いになる前 の準備

右記の①～⑦の手順を順番に行ってください。

詳しくは、次ページからの説明をお読みください。

- ① 接続の前に確認すること
- ↓
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ↓
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
 - Windows の場合
 - Macintosh の場合
- ↓
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ↓
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
 - Windows の場合
 - Macintosh の場合
- ↓
- ⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する
(Windows95/98/Me の場合のみ)
- ↓
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

① 接続の前に確認すること

本書では、印刷機をネットワークプリンタとして使用したり、モニタリングをするための作業手順について説明しています。

目次 お使いになる前の準備

- ① 接続の前に確認すること
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
- ⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する (Windows95/98/Me の場合のみ)
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

重要

Macintosh では、プリントするだけなら本書に記載されている設定をする必要はありません。プリンタドライバの取扱説明書をお読みにになり、プリンタドライバのインストールをしてください。

RISO-MONITOR を使ってモニタリングする場合のみ、本書に記載されている設定をしてください。

以下の項目について、ネットワーク管理者に確認してください。

- ・ 印刷機に設定する IP アドレス (必須)
- ・ 印刷機を接続するネットワークのサブネットマスク
- ・ 印刷機を接続するネットワークのゲートウェイアドレス (存在する場合のみ)
- ・ 印刷機を利用するすべてのパソコンにネットワークの設定 (IP アドレスなど) がされているか (必須)
- ・ 印刷機を利用するパソコンが Windows NT4.0 の場合、「Microsoft TCP/IP 印刷」サービスがインストールされているか (必須)

参考

モニタリングしない場合は、必ずしも印刷機に IP アドレスを設定する必要はありません。

各コンピュータにプリンタドライバをインストールするだけでプリントできるようになります。(Windows の場合、プリンタのパスをポートに指定します。)

ただし、この場合 RISO-RINC-NET ソフトウェア (RISO-ADMIN、RISO-MONITOR、RISO-PRINT) は使えません。

この場合、Windows では「NetBEUI」プロトコルを使用してデータ通信を行います。ただし、プロトコルの仕様上、印刷機のアフラインやエラー、連続印刷等でデータ受信できない状態が続くとタイムアウト (書き込みエラー) が発生してしまいます。中規模以上の LAN では、印刷機に IP アドレスを設定することをお勧めします。

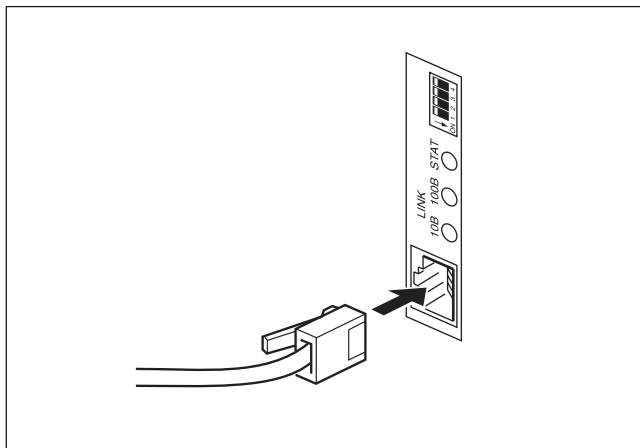
② 設定用のパソコンと接続する

目次 お使いになる前の準備

- ① 接続の前に確認すること
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
- ⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する (Windows95/98/Me の場合のみ)
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

印刷機にネットワークの設定するために、設定用のパソコンと印刷機をネットワークケーブルで接続します。

使用するネットワークケーブルは、パソコンと印刷機を1対1で接続する場合はクロスケーブル、ハブを介して接続する場合はストレートケーブルにします。



重要

接続には、市販の S/UTP (Shielded/Unshielded Twisted Pair: シールド／非シールドツイストペア) ケーブルを使用してください。

このケーブルは全体がシールドされていますが、各ツイストペア線を個別にシールドする必要はありません。

1

印刷機の電源を切る

2

ケーブルのコネクタを Ethernet ポートに接続する

3

ケーブルのもう片方を LAN (ハブなど) に接続する

4

印刷機の電源を入れる

接続後、パソコン、ハブ、印刷機の各接続ポートにある LINK ランプが点灯しているかを確認してください。

③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する

ネットワークで印刷機を使うには、印刷機にネットワークの設定をする必要があります。
設定用のパソコンと印刷機をネットワークケーブルで接続し、印刷機の電源を入れてから、下記の設定を行ってください。

目次 お使いになる前の準備

- ① 接続の前に確認すること
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
- ⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する (Windows95/98/Me の場合のみ)
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

Windows の場合：

- 1 「RISORINC-NET」の CD-ROM をパソコンにセットする
- 2 使用言語を選択する画面が表示されたら、[日本語] をクリックする
- 3 [Quick セットアップ] をクリックする
- 4 使用許諾契約書を読んでから [はい] をクリックする
- 5 IP アドレス「0.0.0.0」の印刷機をリストで選択して [次へ] をクリックする
- 6 IP アドレスを入力して [次へ] をクリックする
- 7 NetBEUI プロトコルを使用するかどうかを選択して [次へ] をクリックする
- 8 設定内容を確認して [実行] をクリックする
- 9 設定内容の送信が完了したら、[完了] をクリックする
- 10 印刷機を再起動する
「ネットワークインターフェイスカードをリセットします」というメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

参考

印刷機の機種によっては、印刷機の電源スイッチを一度オフにして、再度オンにする必要がある場合があります。画面に表示されるメッセージにしたがって操作してください。

目 次

お使いになる前の準備

- ① 接続の前に確認すること
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
- ⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する (Windows95/98/Me の場合のみ)
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

Macintosh の場合：

- 1 「RISORING-NET」の CD-ROM をパソコンにセットする
- 2 使用言語を選択する画面が表示されたら、[日本語] をクリックする
- 3 [セットアップ] をクリックする
- 4 「RISO-ADMIN」にチェックを入れて、[次へ] をクリックする
- 5 使用許諾書を読んでから [はい] をクリックする
- 6 インストール先を確認して [次へ] をクリックする
- 7 [完了] をクリックする
- 8 「RISO-ADMIN」アイコンをダブルクリックする
- 9 IP アドレス「0.0.0.0」の印刷機を選択する
- 10 [設定] メニューの [ネットワークの設定] をクリックする
- 11 IP アドレスを入力して [OK] をクリックする
- 12 お使いの環境に応じてその他の設定をする
- 13 [設定] をクリックする

目 次

お使いになる前の準備

- ① 接続の前に確認すること
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
- ⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する (Windows95/98/Me の場合のみ)
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

14

表示されるメッセージボックスで、[OK] をクリックする

15

印刷機を再起動する

「ネットワークインターフェイスカードをリセットします」というメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

参考

印刷機の機種によっては、印刷機の電源スイッチを一度オフにして、再度オンにする必要がある場合があります。画面に表示されるメッセージにしたがって操作してください。

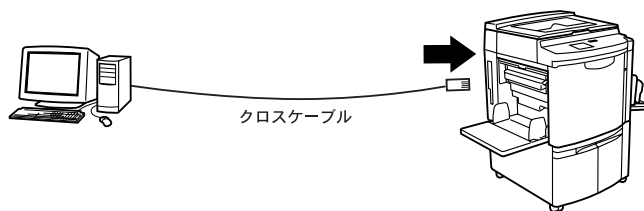
④ ユーザーのパソコンと接続する

目次 お使いになる前の準備

- ① 接続の前に確認すること
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
- ⑥ ユーザーのパソコンにRISO-PRINT ポートを作成する (Windows95/98/Me の場合のみ)
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

ユーザーのパソコンと印刷機をネットワークケーブルで接続します。

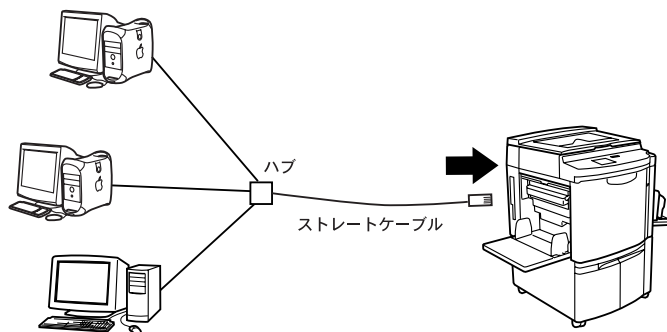
1 対 1 の場合：



重要 接続の前に、ユーザーのパソコンにネットワークの設定が正しくされていることを確認してください。

使用するネットワークケーブルは、パソコンと印刷機を 1 対 1 で接続する場合はクロスケーブル、ハブを介して接続する場合はストレートケーブルにします。
接続後、パソコン、ハブ、印刷機の各接続ポートにある LINK ランプが点灯しているかを確認してください。

ハブを介して接続する場合：



⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする

ユーザーのパソコンで RISORINC-NET を利用するためのソフトウェアをインストールします。

目次 お使いになる前の準備

- ① 接続の前に確認すること
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
- ⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する (Windows95/98/Me の場合のみ)
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

重要

RISORINC-NET-B がインストールされているパソコンに、RISORINC-NET-C をインストールするには、あらかじめ RISORINC-NET-B をアンインストールしてください。

同じパソコンに両方のソフトウェアをインストールすると、正常に動作しなくなることがあります。

Windows の場合：

1

「RISORINC-NET」の CD-ROM をパソコンにセットする

2

「日本語」をクリックする

3

「セットアップ」をクリックする

4

画面の指示に従ってインストールを進める

5

「インストールするユーティリティをチェックして下さい」という画面で、「RISO-MONITOR」を選択して「次へ」をクリックする

Windows 95/98/Me の場合は、「RISO-PRINT」も選択してください。

参考

ここで「RISO-ADMIN」も選択すると、より詳しく印刷機のネットワーク設定をすることができるようになります。(P.17)

6

使用許諾契約書を読んでから「はい」をクリックします

7

画面の指示に従って操作を続け、インストールを完了する

Macintosh の場合：

P.9 の手順 **1** ～ **7** と同様の手順でインストールします。

ただし手順 **4** で「RISO-ADMIN」の代りに「RISO-MONITOR」にチェックを入れてください。

⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する（Windows 95/98/Me の場合のみ）

Windows 95/98/Me をお使いの場合、プリンタドライバを設定するために「RISO-PRINT ポート」を作成する必要があります。
（Windows NT/2000/XP では、この手順は必要ありません。プリンタドライバの取扱説明書をお読みください。）

目次 お使いになる前の準備

- ① 接続の前に確認すること
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
- ⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する（Windows95/98/Me の場合のみ）
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

参考

NetBEUI プロトコルを使用する場合は、RISO-PRINT ポートは不要です。
[Quick セットアップ \(P.8\)](#) または [RISO-ADMIN \(P.22\)](#) で NetBEUI を使用する設定になっていることを確認してください。

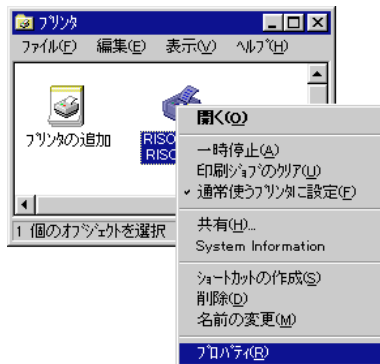
- 1** [スタート]メニューから[プログラム]－[RISORINC-NET-B]（[RISO]－[RISORINC-NET-C]）－[RISO-PRINT] を選択する
- 2** [検索] をクリックする
- 3** 使用する印刷機の IP アドレスを選択する
- 4** プリンタポート名を確認する
- 5** [完了] をクリックする

⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

目次 お使いになる前の準備

- ① 接続の前に確認すること
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
- ⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する (Windows95/98/Me の場合のみ)
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する

プリンタドライバを新規にインストールする場合 (Windows/Macintosh) の手順は、プリンタドライバの取扱説明書をお読みください。
ここでは、Windows95/98/Me をお使いの場合に、既にインストールされているプリンタドライバのポートを RISO-PRINT ポートに変更する方法を説明します。



あらかじめ RISO-ADMIN で印刷機のネットワークの設定 (IP アドレスなど) をした後、RISO-PRINT で RISO-PRINT ポートの作成をしておいてください。

参考

NetBEUI を使用する場合は、RISO-PRINT ポートは不要です。かわりに、**Quick セットアップ** (P.8) または **RISO-ADMIN** (P.22) で NetBEUI プロトコルを使用する設定にしておく必要があります。

1

[プリンタ] ウィンドウを開く

開くには [スタート] ボタンをクリックし、[設定] - [プリンタ] を選択します。

2

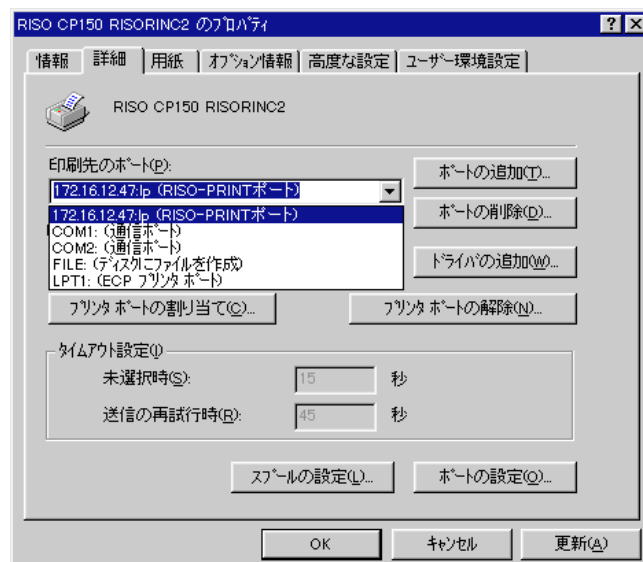
印刷機のプロパティを開く

ご使用の印刷機に該当するプリンタのアイコンを選択して、マウスを右クリックし、ショートカットメニューから [プロパティ] を選択します。

目次

お使いになる前の準備

- ① 接続の前に確認すること
- ② 設定用のパソコンと接続する
- ③ 印刷機に IP アドレスなどを設定する
- ④ ユーザーのパソコンと接続する
- ⑤ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする
- ⑥ ユーザーのパソコンに RISO-PRINT ポートを作成する (Windows95/98/Me の場合のみ)
- ⑦ ユーザーのパソコンにプリンタポートを設定する



- 3 [詳細] タブを開く
[詳細] タブをクリックします。

- 4 ポートを選択する
[印刷先のポート] から、RISO-PRINT で作成した「RISO-PRINT ポート」を選択します。

参考 NetBEUI を使用する場合は、かわりに [ポートの追加] をクリックして表示されるダイアログボックスで [参照] をクリックし、ネットワーク上の印刷機を選択します。

- 5 設定を完了する
[OK] ボタンをクリックして設定を有効にします。

参考 プリントドライバのインストール時にポートを選択する場合は、W-22 をご覧ください。



RISO PRINTER Network Interface Card

RISORINC-NET

取扱説明書

RISORINC-NET ユーティリティ について

RISO-ADMIN について

- RISO-ADMIN の使いかた
- メイン画面
- ネットワーク設定画面
- 環境設定画面
- FTP 送信（印刷）について

RISO-MONITOR について

- RISO-MONITOR の使いかた
- メイン画面
- オプション設定画面

RISO-ADMIN の使いかた

RISO-ADMIN では、ネットワーク接続されている印刷機に対して、ネットワークに関する各種設定ができます。

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム> Web ブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP 送信] タブ

オプション設定画面

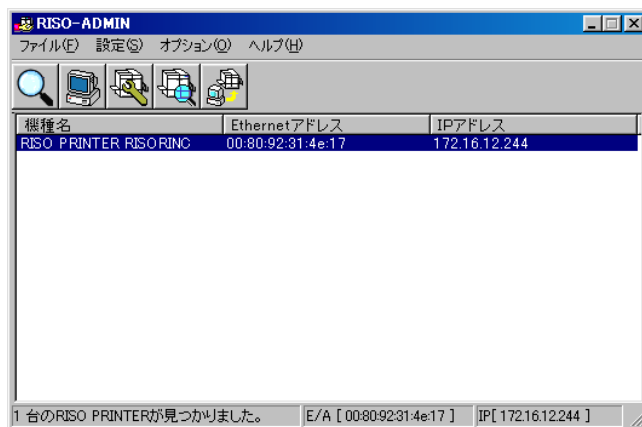
[ステータス監視] タブ

[ポップアップ] タブ

[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



1

Windows の場合：

[スタート] メニューから [プログラム] — [RISORINC-NET-B] ([RISO] — [RISORINC-NET-C]) — [RISO-ADMIN] を選択する

Macintosh の場合：

[RISORINC-NET-B(-C)] フォルダ内の [RISO-ADMIN] アイコンをクリックする

2

メイン画面に、ネットワークに接続されている印刷機がリスト表示される

3

設定したい印刷機をリストから選択して、[設定] メニューから操作したい項目を選択する

4

各種設定を行う（各画面の説明は、[P.18](#) ～を参照してください。）

5

設定を変更した場合は、ダイアログボックスで [設定] をクリックする

6

印刷機を再起動する

「ネットワークインターフェイスカードをリセットします」というメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

参考

印刷機の機種によっては、印刷機の電源スイッチを一度オフにして、再度オンにする必要がある場合があります。画面に表示されるメッセージにしたがって操作してください。

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム>Webブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP 送信] タブ

オプション設定画面

[ステータス監視] タブ

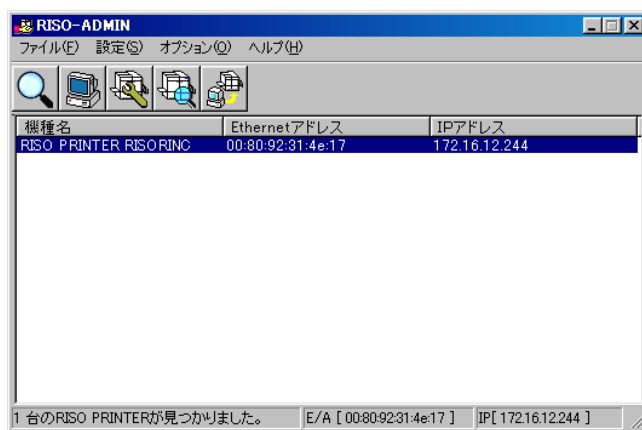
[ポップアップ] タブ

[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

RISO-ADMIN を起動すると、設定可能な印刷機を自動的に検索し、次のウィンドウが表示されます。

Windows 版



Macintosh 版



参考

「機種名」に表示される名称は、[ネットワークの設定]の「AppleTalk」タブで変更できます。

RISO-ADMIN には、次のようなメニューコマンドがあります。

[ファイル] メニュー

[RISO PRINTER の検索]

ネットワークに接続されている設定可能な印刷機を検索してウィンドウに表示します。

[終了]

RISO-ADMIN を終了します。

[設定] メニュー

[ネットワークの設定]

ネットワークに関する印刷機の設定ができます。設定の詳細については、次ページからの説明を参照してください。

[環境設定]

RISO-ADMINの動作環境の設定をします。設定の詳細については、「環境設定」を参照してください。

[リセット]

ネットワークインターフェイスカードをリセットして、設定内容を有効にします。

[オプション] メニュー

[RISO-MONITOR]

RISO-MONITORを起動します。RISO-MONITORの詳細については、「RISO-MONITORについて」を参照してください。

[FTP 送信]

RISORINC2/3プリンタドライバで書き出したRISORINC形式ファイル（拡張子：.prn）を指定して、直接印刷できます。詳細は、「FTP 送信について」を参照してください。

[ヘルプ] メニュー

[バージョン情報]

RISO-ADMIN のバージョンを表示します。

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム> Webブラウザ
ソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP 送信] タブ

オプション設定画面

[ステータス監視] タブ

[ポップアップ] タブ

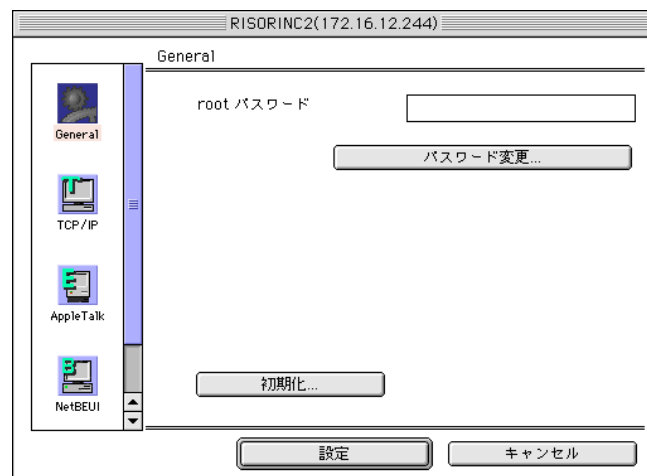
[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



[General] タブ

• root パスワード

RISO-ADMINや設定ホームページを利用するときの認証パスワードを設定できます。7文字以内のASCII文字列で入力します。

変更するときは、[rootパスワード変更] ボタンをクリックして、表示されるダイアログボックスで入力します。

• LAN インターフェイス

物理ネットワークの種類を設定します。

通常は「AUTO」のまま使用してください。

• [初期化] ボタン

ネットワークインターフェイスカードを初期化します。

(工場出荷時の設定に戻します。)

参考

接続している印刷機の機種によっては、このボタンは表示されないことがあります。

その場合は、ネットワークインターフェイスカードのDIPスイッチで初期化してください。(P.43)

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー
[設定] メニュー
[オプション] メニュー
[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ
[TCP/IP] タブ
[AppleTalk] タブ
[NetBEUI] タブ
[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ
[Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム> Webブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ
[詳細情報] タブ
[FTP送信] タブ

オプション設定画面

[ステータス監視] タブ
[ポップアップ] タブ
[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



[TCP/IP] タブ

• DHCP を使用する

チェックボックスをチェックすると DHCP が有効になります。「DHCP を使用する」に設定すると、DHCP サーバにより印刷機の IP アドレスが自動的に設定されます。そのため、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの各アドレスの設定は必要ありません。ただし、チェックする場合には、ネットワーク上に DHCP サーバが必要です。

• IP アドレス

TCP/IP を利用するのに必要な項目です。印刷機の IP アドレスを入力します。0 から 255 までの 10 進数で入力します。ただし、DHCP を使用する場合は DHCP サーバにより自動的に IP アドレスが設定されますので、設定は必要ありません。

• サブネットマスク

印刷機のサブネットマスクを入力します。0 から 255 までの 10 進数で入力します。ネットワークをサブネット化する場合に設定してください。0.0.0.0 を設定するとサブネットマスクの設定は無効になり、IP アドレスに応じたサブネットマスクが自動的に使用されます。

• ゲートウェイ

デフォルトゲートウェイの IP アドレスを入力します。0 から 255 までの 10 進数で入力します。通常は設定の必要がありませんが、ゲートウェイ（ルーター）外から印刷機にアクセスする場合に設定します。ゲートウェイは、印刷機と同じネットワークに存在している必要があります。0.0.0.0 を設定すると設定は無効になります。

進む ▶

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム> Webブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP送信] タブ

オプション設定画面

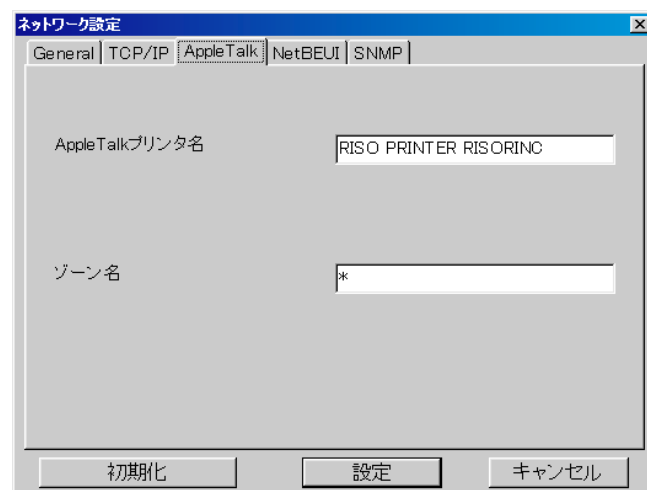
[ステータス監視] タブ

[ポップアップ] タブ

[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



[AppleTalk] タブ

• AppleTalk プリンタ名

RISO-ADMINのメインウィンドウで「機種名」として表示される名称を設定します。(Macintoshの「セレクト」右欄に表示される名称にもなります。) デフォルトでは「RISO PRINTER RISORINC」に設定されています。複数の印刷機を使用している場合などには、各印刷機を判別できる名称を設定してください。



AppleTalk プリンタ名欄は空白にしないでください。

• ゾーン名

通常は、空欄のままにしておきます。

ルーターにAppleTalkゾーンが設定されている環境で、印刷機がデフォルトゾーン以外に所属する場合は、そのAppleTalkゾーンの名称を入力します。

進む ▶

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム> Webブラウザ
ソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP送信] タブ

オプション設定画面

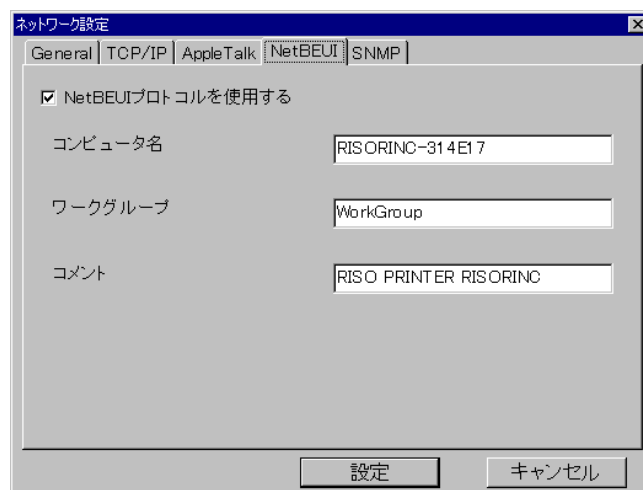
[ステータス監視] タブ

[ポップアップ] タブ

[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



[NetBEUI] タブ

・コンピュータ名

ここで設定した名称がWindowsのエクスプローラに「コンピュータ」として表示されます。他のコンピュータと重複しない名前を設定してください。デフォルトでは、「RISORINC- (Ethernet アドレス下6ケタ)」に設定されています。

・ワークグループ

印刷機が所属するワークグループを設定します。

・コメント

印刷機の説明を入力しておくと、Windowsのエクスプローラに「コメント」として表示されます。

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

- [ファイル] メニュー
- [設定] メニュー
- [オプション] メニュー
- [ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

- [General] タブ
- [TCP/IP] タブ
- [AppleTalk] タブ
- [NetBEUI] タブ
- [SNMP] タブ

環境設定画面

- [TCP/IP] タブ
- [Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム> Web ブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

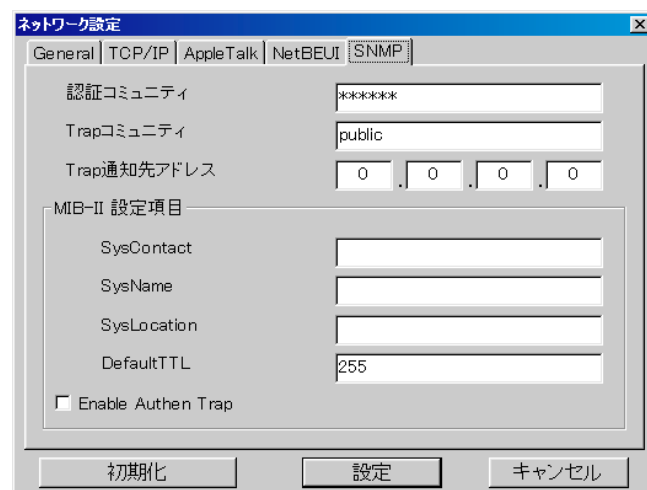
- [ステータス] タブ
- [詳細情報] タブ
- [FTP 送信] タブ

オプション設定画面

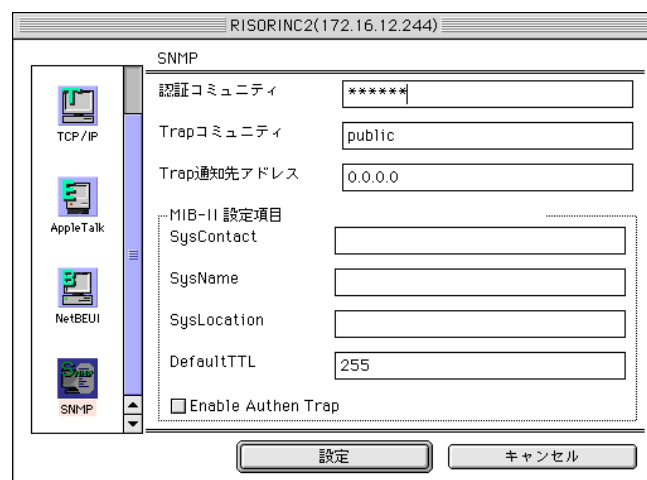
- [ステータス監視] タブ
- [ポップアップ] タブ
- [画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



[SNMP] タブ

- 認証コミュニティ
SNMP の認証コミュニティ名を 15 文字以内で入力します。このコミュニティ名は、SNMP Set Request を受けるときに認証されます。
- Trap コミュニティ
SNMP のトラップコミュニティ名を 15 文字以内で入力します。このコミュニティ名は、印刷機がトラップを発行するときに使用されます。
- Trap 通知先アドレス
SNMP トラップの送信先の IP アドレスを入力します。0.0.0.0 を設定すると無効になり、どんな場合でもトラップは発行されません。

MIB-II 設定項目

- SysContact
MIB-II オブジェクトの SysContact を 79 文字以内で入力します。通常は管理者のメールアドレスを入力しておきます。
- SysName
MIB-II オブジェクトの SysName を 79 文字以内で入力します。通常は印刷機のホスト名またはドメイン名を入力しておきます。
- SysLocation
MIB-II オブジェクトの SysLocation を 79 文字以内で入力します。通常は印刷機のある場所を入力しておきます。
- DefaultTTL
MIB-II オブジェクトの DefaultTTL を 0 から 255 で入力します。この値は IP パケットの最大生存時間を意味します。通常はデフォルト値 255 から変更する必要はありません。
- Enable Authen Trap
MIB-II オブジェクトの Enable Authen Trap を許可または禁止します。この設定を有効にすると、SNMP でコミュニティ違反が発生したとき、SNMP トラップが「Trap 通知先アドレス」で設定した IP アドレスに発信されます。

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム>Webブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP送信] タブ

オプション設定画面

[ステータス監視] タブ

[ポップアップ] タブ

[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



[TCP/IP] タブ

コンピュータが接続されているネットワーク以外にある印刷機を検索したい場合、ブロードキャストをする IP アドレスを設定します。

参考

ブロードキャスト IP アドレスは、複数登録できます。

Macintosh 版



進む ▶

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム>Webブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP送信] タブ

オプション設定画面

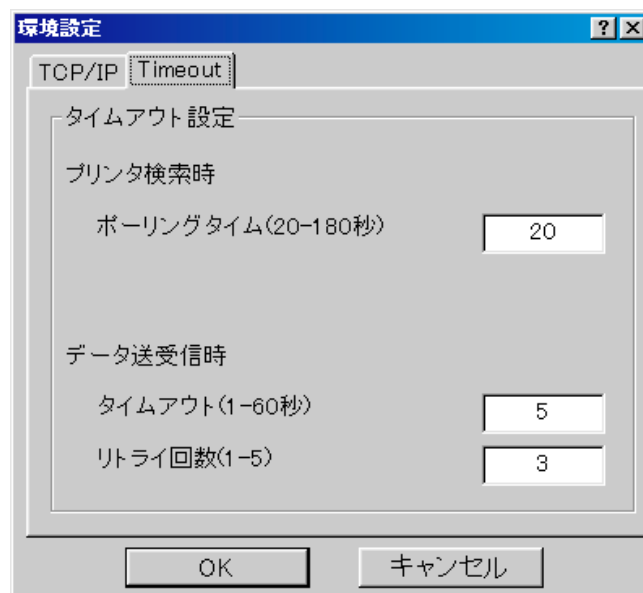
[ステータス監視] タブ

[ポップアップ] タブ

[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



[Timeout] タブ

印刷機の検索間隔、通信エラーのタイムアウト時間、リトライ回数を設定します。

Macintosh 版



FTP 送信（印刷）について

目次 RISORINC-NET ユー ティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信（印刷）について

<コラム>Webブラウザ
ソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP送信] タブ

オプション設定画面

[ステータス監視] タブ

[ポップアップ] タブ

[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

[オプション] メニューの [FTP 送信] を選択すると、FTP 送信機能により、RISORINC プリンタドライバで書き出した印刷データファイル（RISORINC 形式ファイル）を指定して直接印刷できます。

FTP 送信は次の手順で実行します。

参考

RISORINC 形式ファイルの作成方法については、RISORINC2 / 3 プリンタドライバの取扱説明書をご覧ください。

1

[FTP 送信] を選択する

[オプション] メニューから [FTP 送信] を選択します。[FTP Upload] ダイアログボックスが表示されます。

2

ファイルを選択する

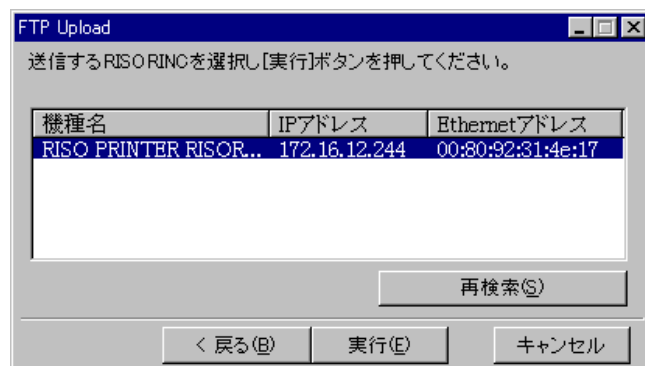
送信する RISORINC 形式ファイルのパスを入力します。または [参照] ボタンをクリックしてファイルを選択します。

3

送信を実行する

ファイル名の入力完了したら、[次へ] ボタンをクリックし、送信先の印刷機を選択します。

[実行] ボタンをクリックすると、データが送信されます。



<コラム> Web ブラウザソフトから設定するには

目次 RISORINC-NET ユー ティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信(印刷)について

<コラム>Webブラウザ
ソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP送信] タブ

オプション設定画面

[ステータス監視] タブ

[ポップアップ] タブ

[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Web ブラウザソフトから、ネットワークに関する印刷機の各種設定ができます。(HTTP サーバ機能)

対応ブラウザ: Microsoft Internet Explorer Ver.4 以上

Netscape Communicator Ver.4 以上



Web ブラウザで設定をする前に、印刷機に対して IP アドレスを設定しておく必要があります。RISO-ADMIN を使って IP アドレスを設定してください。

1

印刷機のIP アドレスを入力する

Web ブラウザを起動し、アドレスの入力欄に印刷機のIP アドレスを入力します。

ここでは、例として印刷機の IP アドレスを 172.16.12.246 とします。

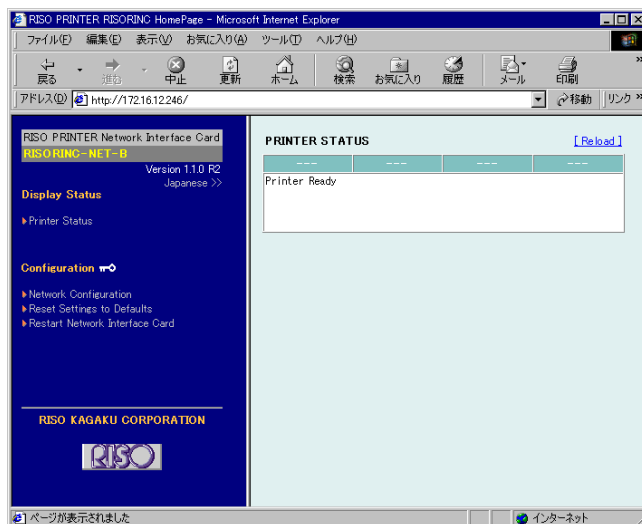
<http://172.16.12.246/>

英語版の「Printer Status 画面」が表示されます。

2

日本語表示にする

日本語表示にするには、Japanese>> をクリックしてください。



目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

- [ファイル] メニュー
- [設定] メニュー
- [オプション] メニュー
- [ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

- [General] タブ
- [TCP/IP] タブ
- [AppleTalk] タブ
- [NetBEUI] タブ
- [SNMP] タブ

環境設定画面

- [TCP/IP] タブ
- [Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム>Web ブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

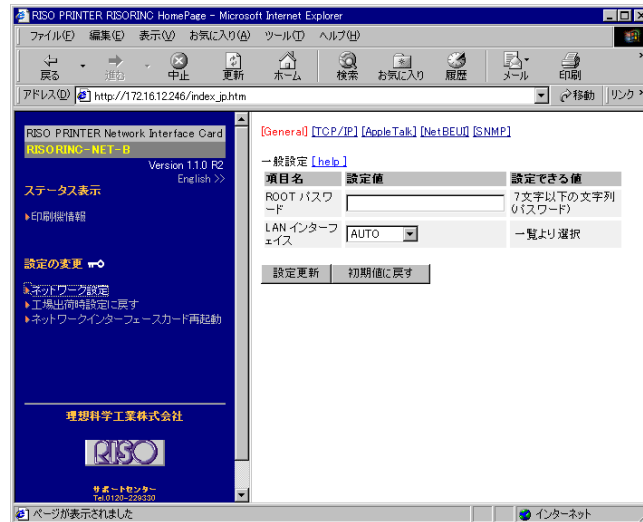
メイン画面

- [ステータス] タブ
- [詳細情報] タブ
- [FTP 送信] タブ

オプション設定画面

- [ステータス監視] タブ
- [ポップアップ] タブ
- [画面] タブ

◀ 表紙に戻る



設定の変更画面

ページの左欄にある「ネットワーク設定」をクリックすると、左のような設定項目選択画面になります。設定する項目を選択して各画面を表示させ、設定することができます。



この画面を表示する前に、ユーザー名とパスワードを入力するダイアログボックスが表示されます。設定したパスワードを入力してください。(ユーザー名には、必ず「root」と入力してください。)



参考

パスワードは、初期設定では何も入力されていないので、ユーザー名に「root」と入力し、パスワードは空欄のまま [OK] をクリックします。パスワードは [TCP/IP] 画面の [root パスワード] で変更できます。

各設定についての説明は、該当するタブのページを参照してください。

参考

各設定画面で[Help]をクリックすると、その画面の各項目についての説明画面が表示されます。

設定が終了したら、[設定更新] ボタンをクリックして設定を確定します。

[ネットワークインターフェイスカード再起動] をクリックすると、設定内容が有効になります。(印刷機の機種によっては、印刷機を再起動する必要があります。)

RISO-MONITOR の使いかた

RISO-MONITOR では、RISORINC-NET が装着されている印刷機をリアルタイムで監視し、現在の印刷機の状態を表示することができます。

目次 RISORINC-NET ユー ティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

- [ファイル] メニュー
- [設定] メニュー
- [オプション] メニュー
- [ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

- [General] タブ
- [TCP/IP] タブ
- [AppleTalk] タブ
- [NetBEUI] タブ
- [SNMP] タブ

環境設定画面

- [TCP/IP] タブ
- [Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム> Web ブラウザ
ソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

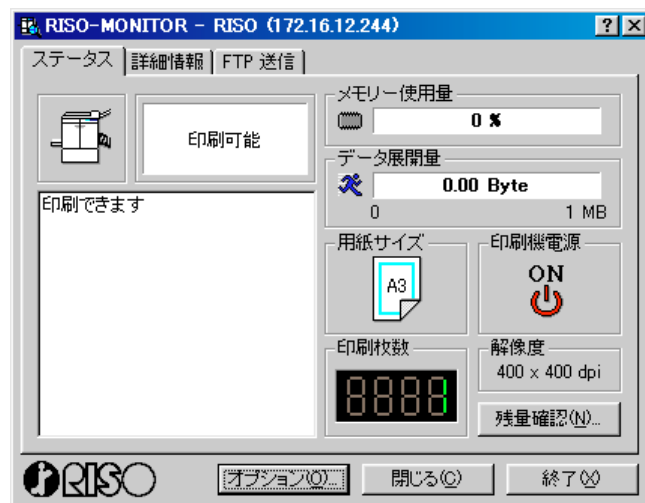
- [ステータス] タブ
- [詳細情報] タブ
- [FTP 送信] タブ

オプション設定画面

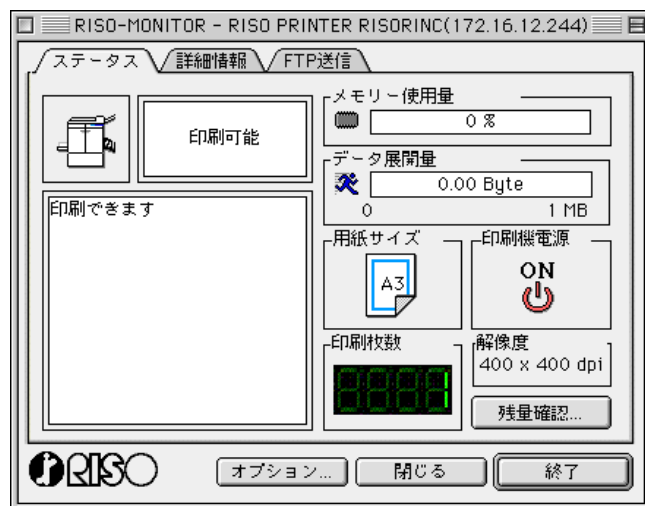
- [ステータス監視] タブ
- [ポップアップ] タブ
- [画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



RISO-MONITOR は、次の方法で起動できます。

Windows の場合

- ・ RISO-ADMIN の [オプション] メニューから [RISO-MONITOR] を選択すると、RISO-MONITOR が起動します。
- ・ Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] - [RISORINC-NET-B] ([RISO] - [RISORINC-NET-C]) - [RISO-MONITOR] と選択すると、RISO-MONITOR が起動します。

参考

- ・ 初めて RISO-MONITOR を起動した場合には、[オプション] ボタンをクリックして、監視したい印刷機を選択してください。
- ・ 複数の RISO-MONITOR 画面を起動して、別々の印刷機の状態を同時に監視することができます。

RISO-MONITOR の **終了** ボタン (または **X**) をクリックすると、RISO-MONITOR を終了できます。

RISO-MONITOR の **開じる** ボタンをクリックしてダイアログボックスを開けると、Windows のタスクバー上に常駐させることができます。(タスクバーのアイコンをクリックすると、いつでも RISO-MONITOR を表示させることができます。)

Macintosh の場合

- ・ インストールされている「RISO-MONITOR」アイコンをダブルクリックします。

参考

- ・ 初めて RISO-MONITOR を起動した場合には、[オプション] ボタンをクリックして、監視したい印刷機を選択してください。
- ・ RISO-MONITOR 画面を同時に複数起動すると、動作が非常に遅くなる場合があります。

RISO-MONITOR で **終了** ボタン (または **■**) をクリックすると、RISO-MONITOR を終了できます。RISO-MONITOR の **開じる** ボタンをクリックしてウィンドウを開けると、デスクトップ右端のアプリケーションメニューに常駐させることができます。

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

- [ファイル] メニュー
- [設定] メニュー
- [オプション] メニュー
- [ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

- [General] タブ
- [TCP/IP] タブ
- [AppleTalk] タブ
- [NetBEUI] タブ
- [SNMP] タブ

環境設定画面

- [TCP/IP] タブ
- [Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム> Webブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

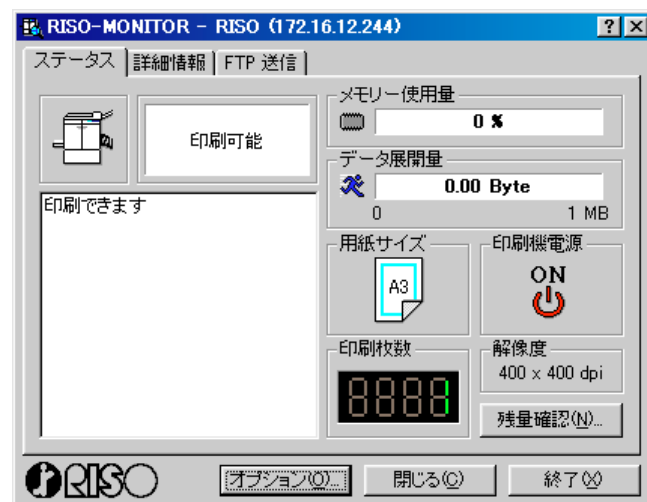
- [ステータス] タブ
- [詳細情報] タブ
- [FTP 送信] タブ

オプション設定画面

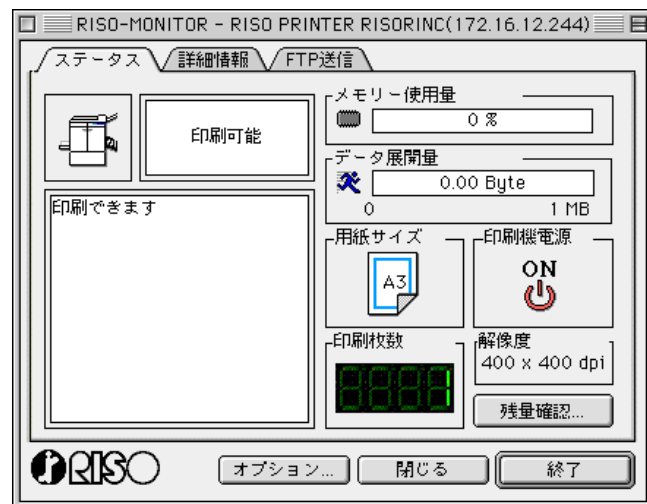
- [ステータス監視] タブ
- [ポップアップ] タブ
- [画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



[ステータス] タブ

次の情報が表示されます。

- ・印刷機の状態
- ・メモリー使用量
- ・データ展開量
- ・用紙サイズ
- ・印刷機の電源 ON/OFF/Sleep
- ・印刷枚数カウント
- ・(印刷機の) 解像度
- ・[残量確認] ボタン

クリックすると、印刷機にセットされている消耗品や排版ボックスの状態を確認できます。

Windows 版



Macintosh 版



進む ▶

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

- [ファイル] メニュー
- [設定] メニュー
- [オプション] メニュー
- [ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

- [General] タブ
- [TCP/IP] タブ
- [AppleTalk] タブ
- [NetBEUI] タブ
- [SNMP] タブ

環境設定画面

- [TCP/IP] タブ
- [Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム>Webブラウザ
ソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

- [ステータス] タブ
- [詳細情報] タブ
- [FTP送信] タブ

オプション設定画面

- [ステータス監視] タブ
- [ポップアップ] タブ
- [画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



[詳細情報] タブ

次の情報が表示されます。

画面上部の[▼]をクリックすると、表示する情報のジャンルを選択できます。

参考

- ・お使いの印刷機の機種によっては、表示されない項目もあります。
- ・[保存]をクリックすると、表示されている情報をテキストファイルとして保存することができます。

印刷機情報

- | | |
|------------------------|-------------|
| ・印刷速度 | ・ドラムカラー／サイズ |
| ・印刷濃度 | ・メモリー |
| ・ソートモード (テープソートモードも含む) | ・排版ボックス許容量 |
| ・スキャンモード | ・用紙サイズ |
| ・ステープルモード | ・ホールドメモリー |

ネットワーク情報

General	AppleTalk	SNMP
・Ethernet アドレス	・AppleTalk プリンタ名	・認証コミュニティ
	・ゾーン名	・Trap コミュニティ
		・Trap 通知先アドレス
TCP/IP	NetBEUI	
・DHCP	・コンピュータ名	・SysContact
・IP アドレス	・ワークグループ名	・SysLocation
・サブネットマスク	・コメント	・DefaultTTL
・ゲートウェイ		・EnableAutenTrap

バージョン情報

- ・Controller Version (コントローラ)
- ・NIC Version (インターフェイスカード)
- ・RISO PRINTER I/F Revision
- ・RISO PRINTER NIC Revision

進む ▶

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

- [ファイル] メニュー
- [設定] メニュー
- [オプション] メニュー
- [ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

- [General] タブ
- [TCP/IP] タブ
- [AppleTalk] タブ
- [NetBEUI] タブ
- [SNMP] タブ

環境設定画面

- [TCP/IP] タブ
- [Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム> Webブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

- [ステータス] タブ
- [詳細情報] タブ
- [FTP送信] タブ

オプション設定画面

- [ステータス監視] タブ
- [ポップアップ] タブ
- [画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



[FTP送信] タブ

RISORINC プリンタドライバで作成した印刷データファイル (RISORINC 形式ファイル) を印刷できます。

参考 RISORINC形式ファイルの作成方法については、プリンタドライバの取扱説明書をご覧ください。

1 [選択] をクリックする
表示されるダイアログボックスで、印刷したいRISORINC形式ファイルを選択して [開く] をクリックします。

2 [送信] をクリックする
ファイルが印刷機に送信されます。
送信されたファイルは、「送信済みファイル」欄に移動します。
[終了] をクリックすると、終了します。

RISO-MONITOR オプション設定画面

目次 RISORINC-NET ユー ティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム>Webブラウザ
ソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP送信] タブ

オプション設定画面

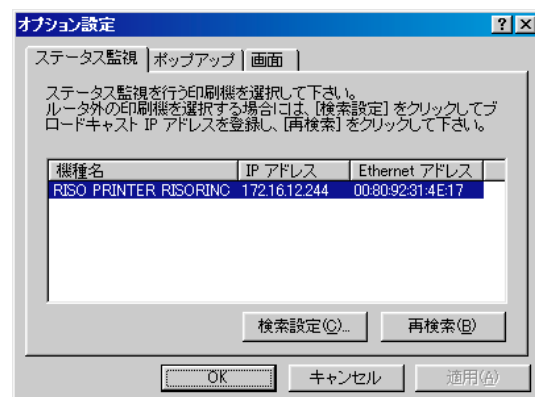
[ステータス監視] タブ

[ポップアップ] タブ

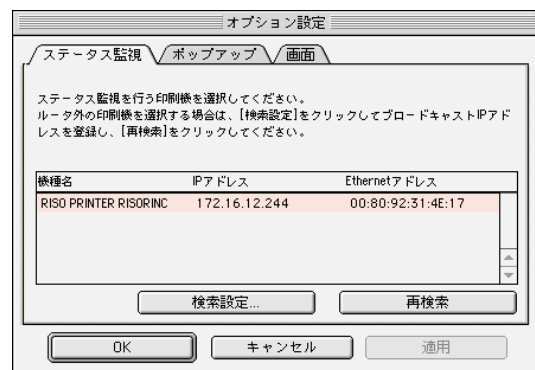
[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



RISO-MONITORで[オプション] ボタンをクリックすると、RISO-MONITORの設定ができます。

[ステータス監視] タブ

ステータスを監視する印刷機を選択します。

接続されているルータ外の印刷機を検索する場合は、[検索設定] ボタンをクリックして、ブロードキャスト IP アドレスを登録し、[再検索] ボタンをクリックします。

進む ▶

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム>Webブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP送信] タブ

オプション設定画面

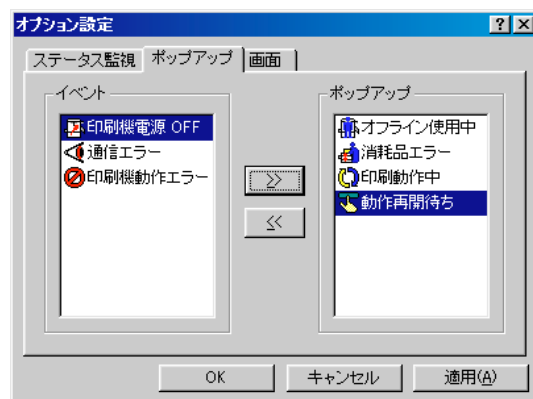
[ステータス監視] タブ

[ポップアップ] タブ

[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



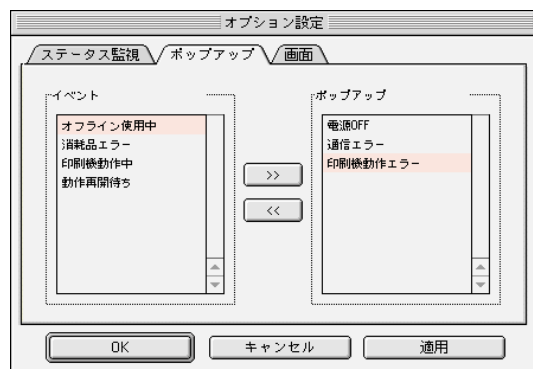
[ポップアップ] タブ

RISO-MONITOR 起動中に印刷機にエラー（イベント）が発生したときに、ポップアップ表示して警告する場合の設定をします。

ポップアップ表示させたいイベントを選択して [追加] ボタンをクリックします。

ポップアップ表示をやめる場合は、表示させたくないイベントを選択して、[削除] ボタンをクリックします。

Macintosh 版



進む ▶

目次

RISORINC-NET ユーティリティについて

RISO-ADMIN について

使いかた

メイン画面

[ファイル] メニュー

[設定] メニュー

[オプション] メニュー

[ヘルプ] メニュー

ネットワーク設定画面

[General] タブ

[TCP/IP] タブ

[AppleTalk] タブ

[NetBEUI] タブ

[SNMP] タブ

環境設定画面

[TCP/IP] タブ

[Timeout] タブ

FTP送信 (印刷) について

<コラム>Webブラウザソフトから設定するには

RISO-MONITOR について

使いかた

メイン画面

[ステータス] タブ

[詳細情報] タブ

[FTP送信] タブ

オプション設定画面

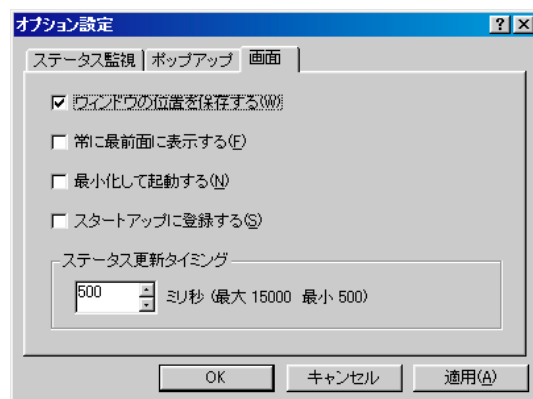
[ステータス監視] タブ

[ポップアップ] タブ

[画面] タブ

◀ 表紙に戻る

Windows 版



Macintosh 版



[画面] タブ

RISO-MONITOR の起動状態を設定します。

- ・ ウィンドウ位置の保存
- ・ 常に最前面に表示
- ・ 最小化して起動
- ・ スタートアップに登録
- ・ ステータスの更新タイミングの設定

参考

ステータス更新タイミングの数値を増やすと、ネットワークへの負荷を軽減できる場合があります。



RISO PRINTER Network Interface Card

RISORINC-NET

取扱説明書

こんなときには

- IP アドレスをどう決めればよいのかが分からない
- シリアルケーブルで接続して設定できない
- 印刷機の IP アドレスを設定している途中で通信エラーが起きる
- 印刷機をネットワークに組み込んだ後、パソコンに「IP アドレスが競合しています」というメッセージが表示されるようになった
- RISO-ADMIN で印刷機が認識できない
- RISO-PRINT をインストールできない [Windows NT/2000]
- RISO-PRINT ポートが作成できない [Windows95/98/Me]
- セレクタで認識できない [Macintosh]
- 印刷機の IP 設定終了後、出力しようとしたが動作開始しない
- 印刷機にデータが送られない (NetBEUI プロトコル使用時)
- 印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻したい
- 印刷はできるが、RISO-MONITOR でモニタリングができない

<コラム>

ネットワーク設定の初期化方法

目次

こんなときには

- IPアドレスをどう決めればよいのかが分からない
- シリアルケーブルで接続して設定できない
- 印刷機の IP アドレスを設定している途中で通信エラーが起きる
- 印刷機をネットワークに組み込んだ後、パソコンに「IP アドレスが競合しています」というメッセージが表示されるようになった
- RISO-ADMIN で印刷機が認識できない
- RISO-PRINT をインストールできない [Windows NT/2000/XP]
- RISO-PRINT ポートが作成できない [Windows95/98/Me]
- セレクタで認識できない [Macintosh]
- 印刷機の IP 設定終了後、出力しようとしたが動作開始しない
- 印刷機にデータが送られない (NetBEUI プロトコル使用時)
- 印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻したい
- 印刷はできるが、RISO-MONITOR でモニタリングができない

<コラム>
ネットワーク設定の初期化方法

◀ 表紙に戻る

うまく設定できないときやトラブルが起きたときは、次のような事項を確認してください。

状 況	チェックポイント／対 応
■ IP アドレスをどう決めればよいのかが分からない	<div>対応</div> すでに IP アドレスを使用してネットワークを組んでいる場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
■ シリアルケーブルで接続して設定できない	<div>対応</div> シリアルケーブル接続では設定できません。ネットワークケーブルで接続してください。
■ 印刷機の IP アドレスを設定している途中で通信エラーが起きる	<div><input type="checkbox"/></div> 印刷機は正常に起動していますか？ <div>対応</div> 印刷機のディスプレイにエラーメッセージが出ていたら、表示に従ってエラーを解除してください。 <div><input type="checkbox"/></div> 印刷機に設定するのとは異なるセグメントのパソコンから設定しようとしていませんか？ <div>対応</div> 設定には同じセグメント（サブネットマスクで同じネットワークと認識される範囲）のパソコンが必要です。パソコンの IP 設定を確認してください。 <div><input type="checkbox"/></div> 大きなネットワークの中で設定を行おうとしていませんか？ <div>対応</div> 大きなネットワークの中ではデータの行き交う量が多いため、うまく設定できないことがあります。設定するパソコンと印刷機だけの環境にして設定してみてください。

進む ▶

目次

こんなときには

- IPアドレスをどう決めればよいのかが分からない
- シリアルケーブルで接続して設定できない
- 印刷機の IP アドレスを設定している途中で通信エラーが起きる
- 印刷機をネットワークに組み込んだ後、パソコンに「IP アドレスが競合しています」というメッセージが表示されるようになった
- RISO-ADMIN で印刷機が認識できない
- RISO-PRINT をインストールできない [Windows NT/2000/XP]
- RISO-PRINT ボートが作成できない [Windows95/98/Me]
- セレクタで認識できない [Macintosh]
- 印刷機の IP 設定終了後、出力しようとしたが動作開始しない
- 印刷機にデータが送られない (NetBEUI プロトコル使用時)
- 印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻したい
- 印刷はできるが、RISO-MONITOR でモニタリングができない

<コラム>
ネットワーク設定の初期化方法

◀ 表紙に戻る

状 況

- 印刷機をネットワークに組み込んだ後、パソコンに「IP アドレスが競合しています」というメッセージが表示されるようになった

- RISO-ADMIN で印刷機が認識できない

チェックポイント／対応

- ☐ すでにネットワーク上に存在している IP アドレスを設定してしまった可能性があります。

対応 ネットワーク管理者に問い合わせた上で、再設定してください。

- ☐ DHCP を使ったネットワークではありませんか？

対応 印刷機に固定で設定する IP アドレスは、DHCP サーバが使用しないアドレスにする必要があります。ネットワーク管理者にお問い合わせください。

- ☐ 印刷機は正常に起動していますか？

対応 印刷機のディスプレイにエラーメッセージが出ていたら、表示に従ってエラーを解除してください。

- ☐ ハブの LINK ランプと印刷機のネットワークインターフェイス部の LINK ランプ（緑色）は点灯していますか？

対応 LINK ランプが消えている場合は、正しく接続されていません。ネットワークケーブルが正しく接続されているか、種類は間違っていないかなどを確認してください。

- ☐ RISO-ADMIN が動いているパソコンで TCP/IP プロトコルは正常に動作していますか？

対応 印刷機の IP アドレス、サブネットマスクは工場出荷時の設定か、または RISO-ADMIN が動いているパソコンと同じセグメント（サブネットマスクで同じネットワークと認識される範囲）の設定である必要があります。工場出荷時の設定に戻して、正しく設定し直してください。

進む ▶

目次

こんなときには

- IPアドレスをどう決めればよいのかが分からない
- シリアルケーブルで接続して設定できない
- 印刷機の IP アドレスを設定している途中で通信エラーが起きる
- 印刷機をネットワークに組み込んだ後、パソコンに「IP アドレスが競合しています」というメッセージが表示されるようになった
- RISO-ADMIN で印刷機が認識できない
- RISO-PRINT をインストールできない [Windows NT/2000/XP]
- RISO-PRINT ポートが作成できない [Windows95/98/Me]
- セレクタで認識できない [Macintosh]
- 印刷機の IP 設定終了後、出力しようとしたが動作開始しない
- 印刷機にデータが送られない (NetBEUI プロトコル使用時)
- 印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻したい
- 印刷はできるが、RISO-MONITOR でモニタリングができない

<コラム>

ネットワーク設定の初期化方法

◀ 表紙に戻る

状 況

■ RISO-PRINT をインストールできない
[Windows NT/2000/XP]

■ RISO-PRINT ポートが作成できない
[Windows95/98/Me]

チェックポイント／対応

☐ インストールしようとしているパソコンの OS は Windows NT/2000/XP ではありませんか？

対応 RISO-PRINT は、Windows95/98/Me のパソコンにのみ必要です。
Windows NT/2000/XP には不要なので、インストールできません。

☐ RISO-PRINT は正常にインストールされていますか？

対応 RISO-PRINT をインストールし直してください。

☐ 印刷機は正常に起動していますか？

対応 印刷機のディスプレイにエラーメッセージが出ていたら、表示に従ってエラーを解除してください。

☐ ハブの LINK ランプと印刷機のネットワークインターフェイス部の LINK ランプ（緑色）は点灯していますか？

対応 LINK ランプが消えている場合は、正しく接続されていません。
ネットワークケーブルが正しく接続されているか、種類は間違っていないかなどを確認してください。

☐ 印刷機の IP 設定はパソコンの IP 設定と同じセグメントになっていますか？

対応 RISO-ADMIN で確認して、再設定してください。

☐ 設定しているパソコンで TCP/IP プロトコルは正常に動作していますか？

対応 パソコンの「コントロールパネル」で、TCP/IP プロトコルがインストールされているか、正しく IP 設定されているかを確認し、必要に応じてインストール、再設定してください。

進む ▶

目次

こんなときには

- IPアドレスをどう決めればよいのかが分からない
- シリアルケーブルで接続して設定できない
- 印刷機の IP アドレスを設定している途中で通信エラーが起きる
- 印刷機をネットワークに組み込んだ後、パソコンに「IP アドレスが競合しています」というメッセージが表示されるようになった
- RISO-ADMIN で印刷機が認識できない
- RISO-PRINT をインストールできない [Windows NT/2000/XP]
- RISO-PRINT ポートが作成できない [Windows95/98/Me]
- セレクタで認識できない [Macintosh]
- 印刷機の IP 設定終了後、出力しようとしたが動作開始しない
- 印刷機にデータが送られない (NetBEUI プロトコル使用時)
- 印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻したい
- 印刷はできるが、RISO-MONITOR でモニタリングができない

<コラム>
ネットワーク設定の初期化方法

◀ 表紙に戻る

状 況

- セレクタで認識できない [Macintosh]

- 印刷機の IP 設定終了後、出力しようとしたが動作開始しない

チェックポイント／対応

- ☐ AppleTalk は使用できるようになっていますか？
また、AppleTalk のポートは Ethernet 経由になっていますか？

対応 ▶ コントロールパネルの AppleTalk の設定を確認してください。

- ☐ RISORINC2/3 以外のプリンタドライバを使用していませんか？

対応 ▶ セレクタで RISORINC2/3 プリンタドライバを選択してください。

- ☐ 印刷機は正常に起動していますか？

対応 ▶ 印刷機のディスプレイにエラーメッセージが出ていたら、表示に従ってエラーを解除してください。

- ☐ (Windows95/98/Me で RISO-PRINT をご使用の場合) RISO-PRINT ポートは設定しましたか？

対応 ▶ TCP/IP プロトコル経由でデータを送るには、RISO-PRINT ポートの設定が必要です。

- ☐ (Windows NT で LPR をご使用の場合) LPR ポートは設定しましたか？

対応 ▶ Windows NT では、LPR ポートの設定が必要です。

- ☐ (Windows で NetBEUI をご使用の場合) “NetBEUI プロトコルを使用する” にしていますか？印刷ポートは正しく選択されていますか？

対応 ▶ RISO-ADMIN の NetBEUI タブで、正しく設定してください。

- ☐ プリンタドライバの印刷先のポート設定が LPT1 など、他のものになっていませんか？

対応 ▶ プリンタドライバのプロパティ画面で、ポート設定を確認してください。

進む ▶

目次

こんなときには

- IPアドレスをどう決めればよいのかが分からない
- シリアルケーブルで接続して設定できない
- 印刷機の IP アドレスを設定している途中で通信エラーが起きる
- 印刷機をネットワークに組み込んだ後、パソコンに「IP アドレスが競合しています」というメッセージが表示されるようになった
- RISO-ADMIN で印刷機が認識できない
- RISO-PRINT をインストールできない [Windows NT/2000/XP]
- RISO-PRINT ポートが作成できない [Windows95/98/Me]
- セレクタで認識できない [Macintosh]
- 印刷機の IP 設定終了後、出力しようとしたが動作開始しない
- 印刷機にデータが送られない (NetBEUI プロトコル使用時)
- 印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻したい
- 印刷はできるが、RISO-MONITOR でモニタリングができない

<コラム>
ネットワーク設定の初期化方法

◀ 表紙に戻る

状 況

- 印刷機にデータが送られない (NetBEUI プロトコル使用時)

チェックポイント／対応

- ☐ RISO-ADMIN で印刷機を認識できますか？

対応 RISO-ADMIN で印刷機を認識できない場合、接続が正しく行われていない可能性があります。物理的な接続や設定が正しいかを確認してください。

- ☐ 印刷機本体がリモートモードになっていませんか？

対応 RISO-RINC-NET を使用して印刷する際は、印刷機本体をローカルモードにします。

以上を確認しても印刷機にデータが送られない場合は、設定が正しく行われなかった可能性があります。印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻して、再設定してみてください。

- ☐ 印刷機は正常に起動していますか？

対応 印刷機のディスプレイにエラーメッセージが出ていたら、表示に従ってエラーを解除してください。

- ☐ ハブの LINK ランプと印刷機のネットワークインターフェイス部の LINK ランプ（緑色）は点灯していますか？

対応 LINK ランプが消えている場合は、正しく接続されていません。ネットワークケーブルが正しく接続されているか、種類は間違っていないかなどを確認してください。

- 対応 タイムアウトエラーが起こっている可能性があります。印刷データを送ろうとしているパソコンを一度ログアウトして、再度ネットワークにログインしてください。

進む ▶

目次

こんなときには

- IPアドレスをどう決めればよいのかが分からない
- シリアルケーブルで接続して設定できない
- 印刷機の IP アドレスを設定している途中で通信エラーが起きる
- 印刷機をネットワークに組み込んだ後、パソコンに「IP アドレスが競合しています」というメッセージが表示されるようになった
- RISO-ADMIN で印刷機が認識できない
- RISO-PRINT をインストールできない [Windows NT/2000/XP]
- RISO-PRINT ボートが作成できない [Windows95/98/Me]
- セレクタで認識できない [Macintosh]
- 印刷機の IP 設定終了後、出力しようとしたが動作開始しない
- 印刷機にデータが送られない (NetBEUI プロトコル使用時)
- 印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻したい
- 印刷はできるが、RISO-MONITOR でモニタリングができない

<コラム>
ネットワーク設定の初期化方法

◀ 表紙に戻る

状 況

- 印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻したい

- 印刷はできるが、RISO-MONITOR でモニタリングができない

チェックポイント／対応

【対応】 印刷機の電源を切った状態で、ネットワークインターフェイス部の DIP スイッチの 2 番を ON にしてから電源を入れます。約 10 秒後一度電源を切り、スイッチを OFF に戻してから再度電源を投入してください。 (P.43)

【対応】 印刷機の機種によっては、RISO-ADMIN やインターネットブラウザから工場出荷時の設定に戻すこともできます。

- 印刷機と Macintosh に同じセグメント（サブネットマスクで同じネットワークと認識される範囲）の IP アドレスを指定しましたか？

【対応】 RISO-MONITOR でモニタリングするには、TCP/IP プロトコルを使用するため、Macintosh 環境でも IP アドレスを指定する必要があります。
お使いの Macintosh に IP アドレスを設定したうえで、RISO-ADMIN で印刷機に IP アドレスを指定してください。 (P.9)

- Windows で NetBEUI プロトコルを使っていますか？

【対応】 RISO-MONITOR でモニタリングするには、お使いのパソコンに IP アドレスを設定したうえで、RISO-ADMIN で印刷機に IP アドレスを指定してください。 (P.8)

進む ▶

<コラム> ネットワーク設定の初期化方法

目次 こんなときには

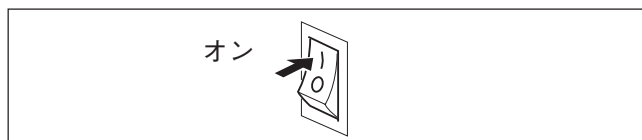
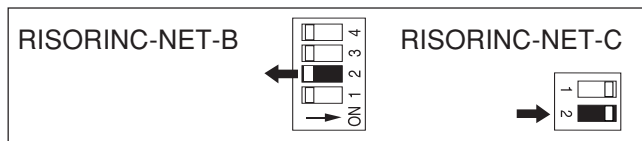
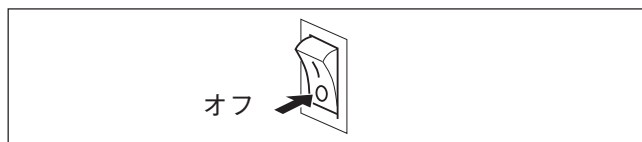
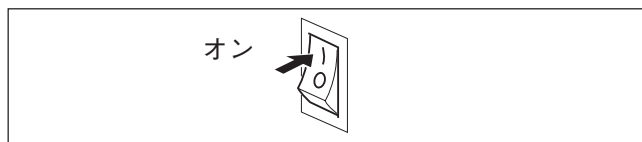
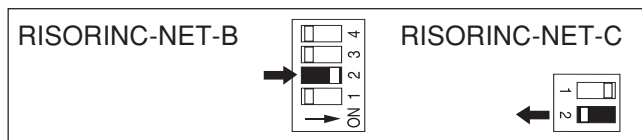
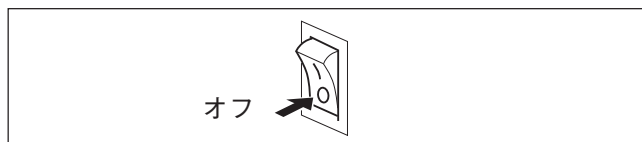
- IPアドレスをどう決めればよいのかが分からない
- シリアルケーブルで接続して設定できない
- 印刷機の IP アドレスを設定している途中で通信エラーが起きる
- 印刷機をネットワークに組み込んだ後、パソコンに「IPアドレスが競合しています」というメッセージが表示されるようになった
- RISO-ADMINで印刷機が認識できない
- RISO-PRINT をインストールできない [Windows NT/2000/XP]
- RISO-PRINTポートが作成できない [Windows95/98/Me]
- セレクタで認識できない [Macintosh]
- 印刷機の IP 設定終了後、出力しようとしたが動作開始しない
- 印刷機にデータが送られない (NetBEUI プロトコル使用時)
- 印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻したい
- 印刷はできるが、RISO-MONITOR でモニタリングができない

<コラム>
ネットワーク設定の初期化方法

◀ 表紙に戻る

ネットワークインターフェイスのボードにある DIP スイッチまたは初期化ボタンを使うと、現在設定されているネットワークの設定を初期化して、出荷時の設定にすることができます。

RISORINC-NET-B、RISORINC-NET-C の場合：



初期化をおこなうと、RISORINC-NETの設定内容は全て失われます。初期化を実行する前に、よくご確認ください。

1

印刷機の電源を切る



必ず電源を切ってください。

2

DIP スイッチ 2 番を ON にする

先の細いものを使って、ネットワークインターフェイスボードのDIPスイッチの2番をON (RISORINC-NET-B → 右側 / RISORINC-NET-C → 左側) にします。

3

印刷機の電源を入れる

4

印刷機の電源を切る

印刷機が完全に起動したら、電源を切ります。

5

DIP スイッチ 2 番を OFF にもどす

6

印刷機の電源を入れる

設定が初期化されて、印刷機が起動します。

目次 こんなときには

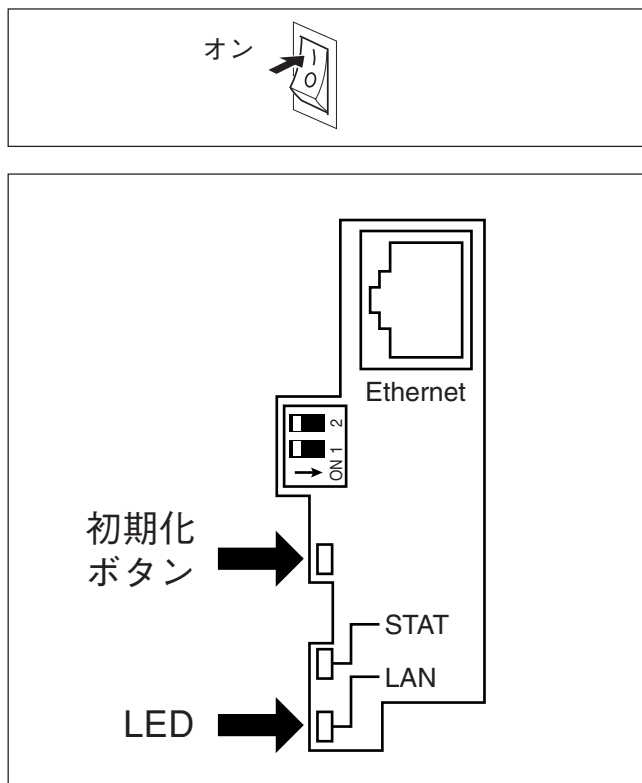
- IPアドレスをどう決めればよいのかが分からない
- シリアルケーブルで接続して設定できない
- 印刷機の IP アドレスを設定している途中で通信エラーが起きる
- 印刷機をネットワークに組み込んだ後、パソコンに「IP アドレスが競合しています」というメッセージが表示されるようになった
- RISO-ADMIN で印刷機が認識できない
- RISO-PRINT をインストールできない [Windows NT/2000/XP]
- RISO-PRINT ボートが作成できない [Windows95/98/Me]
- セレクタで認識できない [Macintosh]
- 印刷機の IP 設定終了後、出力しようとしたが動作開始しない
- 印刷機にデータが送られない (NetBEUI プロトコル使用時)
- 印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻したい
- 印刷はできるが、RISO-MONITOR でモニタリングができない

<コラム>

ネットワーク設定の初期化方法

◀ 表紙に戻る

RISORINC-NET-CII の場合：



初期化をおこなうと、RISORINC-NETの設定内容は全て失われます。初期化を実行する前に、よくご確認ください。

1

印刷機の電源を入れる

2

印刷機の電源を入れた状態で、ネットワークインターフェース部の初期化ボタンを 5 秒以上（緑色の LED が消灯するまで）押し続ける設定が初期化されます。

3

緑色の LED が消灯したら初期化ボタンをはずす
初期化が完了すると緑色の LED が再点灯します。